

訓 示

みなさん、おはようございます

このたびの礼文町長選挙において、町民みなさんの温かいご支援、ご支持をいただきまして、無投票当選という大変な栄誉を賜りました

心から厚く感謝申し上げますとともに、その責任の重さをひしひしと感じているところでございます

私自身も改めて、初心に帰り礼文町の発展と町民みなさんの幸せのためにがんばっていきたいと考えておりますので、職員のみなさんにおかれましても、それぞれの立場で本町の発展にご活躍いただきますよう、心からお願いを申し上げます

さて、私は「礼文島に元気を取り戻すこと」、そして「礼文町に住んでよかったと誇れる町づくり」を進めていくことをみなさんに訴えてまいりました

そのうえに立って、私の所信をふたつほど申し上げたいと思います

ひとつは、あらためて申し上げるまでもなく、わたしたちの仕事は町民のためにあるという基本原則に立ち返って、今

こそ、あらゆる力を結集して、礼文町の発展のためにあらゆる努力をするときであるということでもあります

これまでも、行政改革を実施してまいりましたが、今後さらにその乾いた雑巾を絞ることが求められます

そのために、私は職員みなさんに次のことを提案したいと思います

私は、今回の選挙を通して、「行政方針の変革」ということをみなさんにお話してまいりました

それは「**管理から経営へ**」という考え方が必要であるということでもあります

行政は法律や条令に基づいて行われるために、すべて「管理すること」が自分たちの仕事だと固く信じられてきました

もちろん、法律や規則をきちんと守っていかなければ町の暮らしや経済は大混乱になります

しかしながら、構造改革、規制緩和、民間活力などは「経営」という発想から出てきたものです

それは、「経営」という考え方が、何よりも成果を大切にす
る考えだからです

「経営」というのは、努力するとか、頑張るとか、工夫するとか、計画的にやるといった当たり前だけれどもとても難しいことを前提にした考え方で、実態に合わなければ規則の方を変えればいい、前例がなければ前例をつくれればいい、行政にできなければ民間にやってもらえばいい、職員もそういう柔軟な思考で「管理」だけでなく日頃から「経営」という考え方も身につけて仕事に取り組んでいただきたいと思います

二点目は、市町村合併問題への対応であります

合併新法による国の指針も示され、今後、地方自治体の再編の問題がわが町においても、いやおうなしにふりかかってまいります

市町村合併問題は避けて通ることのできない大きな問題であると考えています

もちろん、礼文島の明るい将来を切り開いていくためには市町村合併だけでなく、色々な手立てを講じていかなければならないことも事実であります

今、礼文町の人口は3,433人

これからも少子高齢化が進み、少なくとも四～五年後には3,000人を下回ってしまうでしょう。さらにその五年後には2,000人台の半ばまで減少すると予想されています。そうなりますと、一生懸命に行政改革を進めて、いろいろな経費を節減したり、町民のみなさん方に今の何倍ものご負担をお願いしても、わが町がこのまま単独で生きていくには非常に困難な状況になっていくことは明らかであります。

ですから、私は、こうした苦しいわが町の状況を顧みたときに、残念ではあるけれども、ひとつは、「市町村合併」という方法でわが町の確固たる行財政基盤を確立しなければならないと考えています。

そのためには、何よりもわが町が、近い将来にこのような状況にあることを認識し、そのことを解決するために、この「合併問題」を、みんなできちんと話し合い、議論すること、そして、みんなが納得できる答えを導き出すことが一番大切なことでもあります。

そして、これを行うことが私に任された仕事であると考えて

いますので、早急にこのことに取り組んでまいりたいと考えています

以上の二点を申し上げまして、訓示といたしますが、地域経済が厳しい状況にあり、わが町をとりまく環境はますます厳しくなっております

この困難な時代を乗り越え、明るい未来を切り開くためには、職員みなさんのがんばりと協力が必要ですし、行政だけではなく、町民みなさんと行政がしっかりと連携して問題解決にあたる必要があります

私は、職員みなさんの先頭に立って、新しい札文町を創っていきたい、「札文町に住んでよかった」と誇れる町づくりを全力投球で進めていきますので、よろしく、ご協力をお願い申し上げます、訓示といたします